

# 高齢者虐待に関する研修会 アンケート集計結果

## <参加者データ>

		備考
申込数	50	
当日出席者数	47	欠席：3
アンケート提出数	39	

### 1. 性別

性別	人数	構成比
男	5	12.8%
女	30	76.9%
不明	4	10.3%
無記入	0	0.0%
合計	39	100.0%

### 2. 職業

職業	人数	構成比
介護職員	8	20.5%
施設職員	3	7.7%
介護支援専門員	3	7.7%
社会福祉士	5	12.8%
MSW	2	5.1%
看護師	3	7.7%
保健師	1	2.6%
公務員	2	5.1%
主婦	1	2.6%
無職	1	2.6%
無記入	10	25.6%
合計	39	100.0%

### 3. 年代

年代	人数	構成比
20代	6	15.4%
30代	9	23.1%
40代	13	33.3%
50代	7	17.9%
60代	3	7.7%
70代	0	0.0%
無記入	1	2.6%
合計	39	100.0%

### 4. 研修について知った方法

方法	人数	構成比
チラシ	16	41.0%
友人・知人	1	2.6%
ホームページ	2	5.1%
その他(職場回覧等)	14	35.9%
無記入	6	15.4%
合計	39	100.0%

## <受講動機>

○ 興味関心が高かったから。
○ 虐待について知りたいと思ったから。／高齢者虐待の実態を知りたいと思ったから。
○ 高齢者虐待の現状や困難事例を知りたかったから。
○ 職場で勧められたから。(自分の業務や仕事に役立てるため)
○ 虐待と考えるケースに対応する機会が多くなったから。
○ 各々の機関によって虐待への対応が違い、気になったから。
○ 高齢者虐待に関する相談がケアマネージャーから来るようになり、専門職がどのように対応しているのか知りたかったから。
○ 身近な問題であり、その対応方法を身につけたいと思ったから。
○ 市民後見人研修のフォローアップとして参加しようと思ったから。
○ 虐待の場面に実際に遭遇したことがあったから。
○ 高齢者虐待についての研修の場がなかなか無いため。
○ 昨年も受講して、虐待と成年後見について学びたいと思ったから。

## <各プログラムについて>

### 1. (i) 基調講演「高齢者虐待防止法」について

	人数	構成比
よくわかる	7	17.9%
わかる	21	53.8%
よくわからない	7	17.9%
わからない	1	2.6%
無記入	3	7.7%
合計	39	100.0%

### (ii) 基調講演の感想

○ 実際に条文を読む機会がないので難しいと思ったが、中身がよくわかった。
○ 弁護士の立場から話を聞く機会があってよかった。
○ 法律のこともあって難しかったが、わかりやすく説明してくれたから聞きやすかった。
○ 単身者が増えていく中で必要なものなので、できるだけ早く整備されていくべきだと思った。
○ 高齢者の立場からの目線はいいけれど、逆の立場(虐待者)からの立場のことも考えるべきだ。
○ 他の研修で虐待について知ったつもりでいたが、自分の知識不足に気づかされた。

- 高齢者虐待はあまり公に出ることがなく、特に施設内では見て見ぬふりをしていることが多いのが現状だと思う。どのような事例に関しても早期発見が重要だと思う。
- 「高齢者虐待防止法」については理解できたが、話についていけなくなることがあった。
- 市町村の役割が大きいことがわかった。／市町村に働きかけていくべきだ。
- 難しかったが、比較的小さなケースにも目を向けなければならないと感じた。
- 法律としての考え方・捉え方、解釈の仕方がわかった。
- 市民後見人研修の復習になった。
- わかりやすかったが、事例に関わる担当者の法令上の遵守事項や文書の細則、同意書等についても知りたいと思った。
- 法律の専門家がどのような方法で解決していくのか、具体的な事例を交えて講演して欲しかった。
- 高齢者(被虐待者)を守る内容はあっても、擁護者へのフォローはあまりないように感じた。

2. 事例報告について

(i) 事例①の内容について

	人数	構成比
よくわかる	19	17.9%
わかる	18	46.2%
よくわからない	1	2.6%
わからない	0	0.0%
無記入	1	2.6%
合計	39	100.0%

(iii) 事例③の内容について

	人数	構成比
よくわかる	16	17.9%
わかる	17	43.6%
よくわからない	3	7.7%
わからない	0	0.0%
無記入	3	7.7%
合計	39	100.0%

(ii) 事例②の内容について

	人数	構成比
よくわかる	18	17.9%
わかる	19	48.7%
よくわからない	1	2.6%
わからない	0	0.0%
無記入	1	2.6%
合計	39	100.0%

(iv) 事例報告の感想

<p>○ どの事例もわかりやすかった。</p>
<p>○ こんなに大変な事例があることに驚いた。解決法も聞いて参考になった。</p>
<p>○ 地域でのネットワーク、各々の役割を理解した上での対応が大切だと思った。</p>
<p>○ (対応が) 非常に難しい事例に感じたが、ネットワークを構築し、話し合っって支援の方向性を考えていくことが大切だと思った。</p>
<p>○ 本人の意思をどこまで尊重するか判断が難しいと思った。</p>
<p>○ (本人の意思よりも) 原因を解決することを優先する必要があると思った。</p>
<p>○ 成年後見制度の利用が、今後ますます増えていくように感じた。</p>
<p>○ これほどの事例なのに警察が介入しないのが不思議だ。</p>
<p>○ みんな大変だと知って、気持ちが少し楽になった。</p>
<p>○ 地域のネットワークと住みやすい“地元”をつくっていきたい。</p>
<p>○ カウンセリング機関があれば負担も少し減るのではないかと思った。</p>
<p>○ 東京や仙台等の研修センターのように、スーパーバイザーがいる機関があるのが理想だと思った。</p>
<p>○ チームとして協力し合う人がたくさんいると心強いと思った。</p>
<p>○ チームとして虐待を解決するための方法を知りたい。</p>
<p>○ 行政が動くだけで事態の動き方が大きく変わると思った。</p>
<p>○ 本人が認知症等の場合に、意思疎通ができないジレンマを感じた。</p>
<p>○ 施設の中だけに居ては関われない事例ばかりで、自分の未熟さを感じた。</p>
<p>○ どこに相談したらいいのかわからないことがある。(相談機関はどこか)</p>
<p>○ 観察や会話を大切にし、ささいなことにすぐ気づけるようにしたい。</p>
<p>○ 親子や家庭内の虐待が多いように感じた。</p>
<p>○ 早期発見・対応が大切だということを認識させられた。</p>
<p>○ 本人だけでなく、周囲の人間や親族との関係性を考えて対応するのは難しいと思った。</p>